

平成28年度 宮津市6月補正予算【追加提案分】（案）の概要

会 計	補正前予算額	補正予算額	計	対前年同期比	
				伸 率	H27(6月補正後)
	千円	千円	千円	%	千円
一 般 会 計	11,890,042	13,100	11,903,142	10.0	10,825,915
特 別 会 計	8,689,805		8,689,805	5.7	8,221,122
水 道 事 業 会 計	644,651		644,651	△4.9	677,776
合 計	21,224,498	13,100	21,237,598	7.7	19,724,813

< 6月補正予算【追加提案分】の概要 >

- 一般会計 国交付金を活用した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく地方創生推進事業を追加するもの。

平成28年度一般会計歳入歳出補正予算【6月補正（追加提案分）・第3号】

(単位：千円)

歳入				
区分	補正前の 予算額	補正 予算額	補正後の 予算額	備考
1 市 税	2,571,803		2,571,803	
2 地方譲与税	72,600		72,600	
3 利子割交付金	4,700		4,700	
4 配当割交付金	19,700		19,700	
5 株式等譲渡所得割交付金	13,700		13,700	
6 地方消費税交付金	391,900		391,900	
7 ゴルフ場利用税交付金	8,600		8,600	
8 自動車取得税交付金	15,200		15,200	
9 地方特例交付金	4,000		4,000	
10 地方交付税	3,570,000		3,570,000	
11 交通安全対策特別交付金	2,700		2,700	
12 分担金及び負担金	83,546		83,546	
13 使用料及び手数料	317,931		317,931	
14 国庫支出金	1,243,004	6,300	1,249,304	地方創生推進交付金
15 府支出金	868,992		868,992	
16 財産収入	64,778		64,778	
17 寄附金	30,200		30,200	
18 繰入金	482,416		482,416	
19 繰越金	1	6,800	6,801	
20 諸収入	300,473		300,473	
21 市債	1,823,798		1,823,798	
歳入合計	11,890,042	13,100	11,903,142	

(単位：千円)

歳出				
区分	補正前の 予算額	補正 予算額	補正後の 予算額	備考
1 議会費	162,439		162,439	
2 総務費	1,445,273	8,100	1,453,373	里の地域資源活用事業
3 民生費	3,409,376		3,409,376	
4 衛生費	1,377,284		1,377,284	
5 労働費	2,988		2,988	
6 農林水産業費	348,453		348,453	
7 商工費	212,187	5,000	217,187	観光商業施設整備事業
8 土木費	1,105,370		1,105,370	
9 消防費	582,861		582,861	
10 教育費	1,573,748		1,573,748	
11 公債費	1,660,638		1,660,638	
12 予備費	9,425		9,425	
歳出合計	11,890,042	13,100	11,903,142	

平成28年度宮津市6月補正予算【追加提案分】(案) 主要事業の概要

- ◆ 6月議会冒頭に提案した補正予算（一般会計）では、学校施設の緊急的対応や京都府北部地域連携都市圏形成協議会に係る経費について追加したところ（8,500千円）。
- ◆ 今回、一般会計において、「宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく地方創生推進事業（国の地方創生推進交付金を活用する事業）を追加するもの。
- ◆ 6月補正予算【冒頭提案分(その1)(その2)】と【追加提案分】を合わせた一般会計の補正総額は2,160万円（850万円+1,310万円）になる。

(単位:千円)

	事業名	予算額	財源内訳		事業の概要	平成28年度 既決予算額	部局名	説明 資料
			特定財源	一般財源				
■ 観光を基軸とした産業振興								
新規	里の地域資源活用事業	8,100	国 3,800	4,300	◆オリーブによる新産業の創出に向けた 経営戦略の具体化 ※国交付金の活用		産業経済部	1
新規	観光商業施設整備事業	5,000	国 2,500	2,500	◆宮津食品卸売センターを観光商業施設 として整備していくための基本設計費 ※国交付金の活用		産業経済部	2

事業名	里の地域資源活用事業		新規	予算額	財 源 内 訳																	
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源													
ビジョン基本施策	観光を基軸とした産業振興	ビジョン重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略	8,100	3,800				4,300													
補正理由	宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく取組を推進するもの。 (地方創生推進交付金の活用)			(参考)補正後予算額	特定財源の内訳																	
				8,100	国	地方創生推進交付金			3,800													
背景・経緯	H25:市内3地区でオリーブ栽培の実証(300本)、新たに地域おこし協力隊を委嘱しオリーブ栽培に従事 H26:地域住民によるオリーブの栽培(平成28年3月末累計1,035本) H27:搾油機の整備及び由良オリーブを育てる会の加工場整備への支援、栽培候補地調査の実施及び経営戦略を策定、日伊文化交流協会(IJ)と連携協定の締結																					
目的・目標	『「海・里・山」の地域資源を活かした里山経済圏の形成』 オリーブ経営戦略に基づき、オリーブ事業全体をマネジメントする組織の構築等を支援し、新産業の創出と地域雇用の創出につなげる			期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな特産品開発 ・観光消費の拡大や全国展開等による外貨獲得 ・生産者や加工事業者の増加による地域雇用の創出 																	
事業概要	■オリーブ経営戦略の具体化 8,100千円 【オリーブ経営戦略のポイント】 ○「官民が一体となりスピード感を持ってオリーブ事業を進める」組織体制の構築 ○「将来の需要増加に対応する」ためのオリーブ生産体制の構築 ○「国内の産地間競争を勝ち抜く」ためのブランド戦略と販売戦略 ◆オリーブ事業を推進するマネジメント組織の構築 3,810千円 オリーブ事業の進捗を加速化するとともに官民一体となって事業に取り組むため、栽培・加工技術の向上や宮津オリーブのブランド化、販路開拓等全体をマネジメントする組織を構築する。(・組織の中心を担う人材の招へい ・組織の運営支援) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ※「マネジメント組織」とは… オリーブ経営戦略のマネジメント等を主な業務とし、生産から加工・流通までオリーブ産業を牽引する組織 </div> ◆イタリア基準によるオリーブの栽培・加工技術向上と普及促進 3,290千円 マネジメント組織が行う栽培・加工技術研修会を通じ、品質の高いオリーブの栽培・加工の技術向上を図るため、IJとの連携協定に基づき本場イタリアの技術を指導する人材等を招へいする。 ◆オリーブの普及に向けたオリーブフェア(仮称)の開催支援 1,000千円 京都(宮津)産オリーブオイルの初搾りを記念し、IJとの連携により、オイルのテイastingやイタリア料理の紹介、イタリア文化の発信などのオリーブフェアの開催を通じ、オリーブへの理解を深め、機運醸成を図る。			【みやづビジョン2011以外の計画】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">27年度策定</td> <td style="width: 60%;">宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略</td> <td rowspan="4" style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">計画期間</td> <td style="width: 10%;">27～31</td> </tr> <tr> <td>年度策定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>年度策定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>年度策定</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						27年度策定	宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略	計画期間	27～31	年度策定			年度策定			年度策定		
	27年度策定	宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略	計画期間	27～31																		
	年度策定																					
	年度策定																					
	年度策定																					
				【市民参加の状況】 由良オリーブを育てる会は、由良地区の農業者を中心に組織され、取組まれている。																		
				【先進性】																		
				担当部署	産業経済部 農山漁村振興課 農山漁村振興係			TEL	45-1667													

事業名	観光商業施設整備事業		新規	予算額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン基本施策	観光を基軸とした産業振興	ビジョン重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略	5,000	2,500				2,500
補正理由	宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく取組を推進するもの。 (地方創生推進交付金の活用)			(参考)補正後予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
					国	地域創生推進交付金			2,500
背景経緯	卸売事業者の減少により、宮津市食品卸売センター機能が低下する中で、当該センターを観光商業施設に転換する。								
目的目標	『観光革命の推進』・『「海・里・山」の地域資源を活かした里山経済圏の形成』 昨年に全線開通した京都縦貫自動車道や海の京都観光圏の取組等により、増加傾向にある来訪者の消費ニーズをしっかりと捉えた観光商業施設を整備することで、観光消費額の拡大を図り、市内産業の活性化及び地域経済力を高める。			期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> 観光消費額の増加 地元農林水産物等流通の円滑化と市内産業の活性化 				
事業概要	■観光商業施設整備に係る基本設計費 5,000千円 観光商業施設の整備に向けて、施設コンセプトに基づく店舗の配置計画や施設改修デザイン等の基本設計を行う。			【みやづビジョン2011以外の計画】					
				27年度策定	宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略			計画期間	27～31
				年度策定					
				年度策定					
				年度策定					
			【市民参加の状況】						
			【先進性】						
■今後のスケジュール(予定) <ul style="list-style-type: none"> 平成28年8月までに配置機能を具体化し施設運営手法等を検討 平成28年10月から基本設計に着手 平成30年3月までに実施設計及び改修工事を完了 平成30年4月から改装オープン 			担当部署		産業経済部 産業振興課 産業推進係		TEL	45-1663	